

新建築家技術者集団 福岡支部

2018年度 支部総会 議案書

I 2018年度の活動を振り返って

1 2018年の活動報告

II 2018年度の決算報告

III 2019年度の活動方針

2018年度の活動から

1 行動方針（建まちセミナーin福岡2019）

2 例会について

3 支部機関誌について

4 支部H Pについて

5 他団体との共同について

6 新建全国の活動への参加について

7 支部役員について

8 新規会員拡大について

IV 2019年度の活動計画

V 2019年度の予算案

※2018年度の活動状況（別途送付）

■福岡支部総会

日時：2018年10月23日（火） 19:00～21:00

場所：アミカス（南区）研修室B

福岡市南区高宮3丁目3-1

I.2018年度の活動報告

2018.10.23

福岡支部					全国・その他		
2017年	日程	例会	担当	機関紙	日程	企画	参加者 (福岡)
10月	3日（火）	臨時幹事会	原田				
	24日（火）	福岡支部 2017年度総会					
11月	21日（火）	幹事会	中島	N o 16 中島	24日～26日	第31回 全国大会 大阪	4名
12月	5日（火）	第5回「仕事を語る会」大里	鹿瀬島				
	19日（火）	幹事会					
	"	忘年会					
2018年							
1月	16日（火）	幹事会	渋田				
	29日（月）	1月例会「建物再生の可能性を探る」 片井					
2月	20日（火）	幹事会	新谷	N o 17 古川			
	24日（土）	新建ゼミEシリーズ「宅老所よりあいの取組」					
	25日（日）	宅老所よりあい事業所の見学					
3月	20日（火）	幹事会	巻口				
	20日（火）	「2019建まちセミナー」第1回TM					
	26日（月）	花見（福岡城跡）					
4月	15日（日）	登山レク：平尾台（雨天にて中止）	巻口				
	17日（火）	幹事会			21～22日	全国幹事会	
5月	5日（土）	大牟田市庁舎の見学・講演会	新谷				
	9日（水）	川崎木構造講座 第1回					
	12日（土）	「2019建まちセミナー」第2回TM					
	15日（火）	幹事会					
	30日（水）	川崎木構造講座 第2回					
6月	19日（火）	幹事会	片井	N o 18 新谷	1～2日	建まちセミナーin札幌	8名
	23日（土）	「2019建まちセミナー」第3回TM					
	30日（土）	「六本松九大跡地を考える」報告と座談			16～17日	常任幹事会	
7月	11日（水）	川崎木構造講座 第3回	川崎				
	17日（火）	幹事会					
	20日（金）	「2019建まちセミナー」第3,5回TM					
	24日（火）	「2019建まちセミナー」第4回TM					
	25日（水）	川崎木構造講座 第4回					
8月	21日（火）	幹事会	鹿瀬島				
	27日（月）	「2019建まちセミナー」第5回TM					
9月	11日（火）	「2019建まちセミナー」第6回TM	月成		16日～17日	西日本プロック会議	4名
	18日（火）	幹事会					
10月	23日（火）	福岡支部 2018年度総会	事務局	N o 19 巻口			
	30日（火）	「2019建まちセミナー」第7回TM					

II. 2018年度(平成30年度)決算報告書(2017年10月1日～2018年9月30日)

収入の部		支出の部	
入会金	3,000	全国会費	592,800
会費	830,100	セミナー等参加援助金	50,010
会費未収金収入	0	全国大会負担金	150,000
雑収入(書籍代)	4,000	支部総会費	0
例会・講演会等参加費	298,000	幹事会等会場費	33,830
利息	6	通信費	11,683
		書籍購入代	0
		事務局費	50,000
前年度繰越金	955,954	備品消耗品費	0
		例会費	77,963
		新建ゼミE・木造講習会	83,516
		慶弔費	0
		口座引落手数料	1,512
		交際費(全國事務局)	10,710
			0
		次年度繰越金	863,925
		豪雨支援特別会計	165,111
計	2,091,060		2,091,060

講演会等参加費(資料代)

12月5日第5回仕事を語る会22,000円

1月29日1月例会(片井氏)16,000円(32名)

2月28日新建ゼミEシリーズ'37,000

8月15日木造講習会(4回)223,000円

合計298,000円

次年度繰越金 現金 117,783円

郵便振替口座 151,060円

福岡銀行口座 760,192円

西日本シティ銀行口座 1円

合計1,029,036円

一般65,672円

豪雨52,111円

一般647,192円

豪雨113,000円

一般863,925円

豪雨165,111円

全国会費は10・11・12月分まで払込済

全国への会費納入は900円/月 × 12 = 10,800円
家族会員400円/12 = 4,800円

会員数9月末59名(家族会員1名含む)

セミナ等参加援助金(全国大会に初参加3名)

会員の会費1,300円 × 12 = 15,600円

家族会員600円 × 12 = 7,200円

ゼミEシリーズ'経費61,876円 木造講習会経費21,640円

支部に残る会費400円 × 12 = 4,800円 × 58名 = 278,400円

家族会員200円 × 12 = 2,400円

事務局経費 ケイプラツツ40,000円

原田瑛卿10,000円

運営資金280,800円

特別会計 合計252,056円

①熊本地震支援金

残金86,945円(現金・決算書に含まない)

②豪雨災害支援金

残金165,111円

(現金52,111円・福銀113,000円)

2018年10月5日

上記の通り 決算内容につき
まちがい無事を承認いたします。

監査人 沖本 圓

洪田あい子



III. 新建福岡 2018 支部総会 議案

2018 年 10 月 23 日

I. 2018 年度の活動から

1. 企画を通じた会員拡大の実現

- ① 昨年度も多彩な企画を通じて5名の新たな仲間を迎えました。(加入検討あり)
全国のほとんどの支部で会員減少が進む中、福岡支部の会員拡大は全国でも注目の的です。多くの会員が活動の源です。さらなる会員拡大を目指したいものです。

2. 全国企画への参加 全国企画への参加者が増えてきました。

全国企画は全国で活躍している多くの仲間と出会うことができます。

- | | |
|---------------------------|-------|
| ① 全国大会 2017in 大阪 | 4 名参加 |
| ② 建築とまちづくりセミナー 2018 in 札幌 | 8 名参加 |
| ③ 全国常任幹事会 1 月、6 月 | 1 名参加 |
| ④ 全国幹事会 4 月 | 1 名参加 |
| ⑤ 西日本ブロック会議 9 月 | 4 名参加 |

3. 災害支援・他団体での企画等

- ① 昨年 7 月に発生した九州北部豪雨ですが、復興にはまだ時間が掛かりそうです。
昨年と同じ 7 月 5 日からは、福岡県を含む西日本で再び豪雨災害が発生し、250 人を超す人が犠牲となりました。
- ② 7 月に福岡市で開催された自治体学校で、独自の企画「九州北部豪雨災害の報告」を行いました。全国から集まった 40 名ほどの参加者に報告と討論を行いました。
- ③ 大きな被害を出した熊本地震から 2 年を過ぎました。支部としての支援活動まではできませんでしたが、熊本県宇城市小川町の塩屋では、会員の手によって修復が完了しました。まだ、復興には程遠い状況です。一層の支援が必要です。

II. 2019 年度の活動方針

1. 行動方針

- ① 「建築とまちづくりセミナー 2019 in 福岡」を成功させよう
セミナー開催に向け 3 月から取組んできた TM(チームミーティング)は 5 回を数えました。すでに日程、講師、会場、ホテルなどが決まっています。後、9 ヶ月後に迫ったセミナー成功のため、全会員の参加をお願いします。
- ② 福岡支部の飛躍のために
- a 専門的、実用的な例会を増やし参加者や会員の増加を目指します。
 - b 学生が参加しやすい企画に取組みます。(参加費・資料代は無料など)
 - c 木造部会、民家再生協会、伝木の会、建築士会などと連携した取組を行います。

2. 例会について

- ① 例会等の内容は以下のように企画します。
- a TM(セミナー準備) セミナー開催まで毎月 1回～2回
 - b 例年開催している企画については、TM の状況をみて検討していきます。
 - 例会 年 4 回 下記の企画以外。
 - 仕事を語る会 年 2 回 新旧会員の交流もかねて。
 - 新建学校 年 1 回
 - c 新建ゼミ 「伝統構法構造の連続講座」全 3 回、川崎さん、会員限定
 - d その他 山登り・花見等も含めレクレーション企画。

3. 支部機関誌について

機関紙は、年 3 回の定例発行が続いています。この体制を強化していきます。
原稿記事を集める担当と、編集を分けて依頼していますが、分担が今後の課題です。
2011 年の分からは、すべて支部 HP にても閲覧が可能です。
例会や講演会で配布し、新会員の拡大用のツールとしても積極的に活用しています。

4. 支部 HP について

例会や TM 後などに報告担当を決めて、スムーズに HP にあげられています。
福岡支部の紹介用ビデオを YouTube にアップし、例会等の前に会場で流す等を行い、会員の拡大用ツールとして利用しています。分担が今後の課題です。

5. 他団体との共同について

民家再生協会、伝統木構造の会、木造部会や建築士会などの他団体との共同企画を検討していきます。

6. 新建全国の活動への参加について

全国企画は、各地の新建会員と触れあう良い機会です。他支部の会員との交流を通じて、新建活動のみならず仕事や生活などで得ることが多いと思います。多くの支部会員が参加できるようにサポートしていきます。

今年は、7 月に福岡支部の担当で建築とまちづくりセミナーが開催されます。2010 年に全国研究集会を担当してから 9 年目となります。前回の研究集会以上の盛り上がりを追究したいと思います。

※新しい会員が全国企画へ参加できるように、参加費の補助も継続していきます。

今年度の全国企画は次の通りです。

- ① 2018 年 11 月 全国研究集会(愛知県犬山市)
- ② 2018 年 7 月 建築とまちづくりセミナー in 福岡

7. 支部役員について

① 支部の幹事に若い担い手を推薦します。

② 幹事会について

幹事会は毎月の第3火曜日は完全に定着して、概ね10~12人程度の参加です。

幹事は固定せず、幹事会は月別の担当制で議案と報告書も作成し、各自が幹事会にも積極的に取り組める様にしています。

8. 新規会員拡大について

一昨年度は10名、昨年度は5名の方に会員となっていました。いずれも新しい企画を通じての会員増です。全国でも福岡支部の取り組みに注目が集まっています。さらなる支部の強化のために、企画等を通じて会員増を図っていきたいと思います。

賛助会員は、新建を応援していただく企業や個人にお願いするものです。

会員、読者会員、賛助会員の拡大に努めます。支部会員の皆さんのご協力をお願いします。

IV.2019年度の活動計画

(案)

2018.10.23

福岡支部					全国・その他		
2018年	日程	例会	担当	機関紙	日程	企画	参加者 (振込)
10月	23日(火)	福岡支部 2018年度総会	事務局	No 19 巻口			
	30日(火)	「2019建まちセミナー」第7回TM					
11月	7日(水)	第1回木造伝統建物の構造計算法の勉強会		巻口			
	10日(土)	登山レク：平尾台					
12月	20日(火)	幹事会	中島	中島	17~19日	2018研究集会in大山	
	24日(土)	「2019建まちセミナー」第8回TM					
2019年	28日(水)	第2回木造伝統建物の構造計算法の勉強会					
	12日(水)	第3回木造伝統建物の構造計算法の勉強会		矢野			
1月	18日(火)	幹事会・忘年会	矢野				
		「2019建まちセミナー」第9回TM					
2月	22日(火)	幹事会	渋田	渋田			
		「2019建まちセミナー」第10回TM					
3月	19日(火)	幹事会	新谷	新谷	No 20		
		「2019建まちセミナー」第11回TM				～日	全国幹事会
4月	16日(火)	幹事会	鹿瀬島	鹿瀬島			
		「2019建まちセミナー」第12回TM					
5月	21日(火)	幹事会	古川博	古川博			
		「2019建まちセミナー」第13回TM					
6月	18日(火)	幹事会	片井	片井	No 21		
		「2019建まちセミナー」第14回TM				～日	常任幹事会
7月	12日(金)	建まちセミナー2019in博多 1日目		月成			
	13日(金)	建まちセミナー2019in博多 2日目					
	14日(土)	見学会					
	16日(火)	幹事会					
8月	20日(火)	幹事会	川崎	川崎			
9月	17日(火)	幹事会	巻口	巻口	日～日	全国幹事会	
10月	15日(火)	支部総会	事務局	月成	No 22		

V. 2019年度(平成31年度)予算案(2018年10月1日～2019年9月30日) 2018.10.1

収入の部		支出の部	
会費	912,000	全国会費	631,200
会費未収金収入	0	全国大会分担金	0 (今年度なし)
広告費収入	0	支部総会費	8,000
雑収入	0	全国研究集会参加援助金	50,000
参加費収入	137,000	通信費	30,000
利息	6	セミナー等参加援助金	50,000
前年度繰越金	863,925	事務局経費	50,000
前年度繰越金豪雨特別会計	165,111	備品・消耗品費	10,000
		幹事会会場費	35,000
		例会費	55,000
		新建学校	35,000
		例会消耗品費	10,000
		新建セミ・講習会等	67,500
		口座引落手数料	1,512
		予備費	30,000
		セミナー開催準備金	100,000
		小計	1,163,212
		次年度繰越金	914,830
計	2,078,042	計	2,078,042

会費1300×12月×58人=904,800円
家族会員600×12月×1人=7,200円
計912,000円

全国会費900円×12月×58人=626,400円
家族会員400円×12月×1人=4,800円
計631,200円
今年度、全国大会分担金無し(15万円)

全国へ会費を納入した残り、いわゆる
福岡支部の会費収入は280,800円
になります。

(内訳)

400円×12月×58人=278,400円
夫婦200円×12月×1人=2,400円

通信費 郵送費等 30,000円
事務局経費 ケイプラツツ40,000円(支部事務局)
10,000円(会計)

例会等、参加費

会員500円×18名×2回=18,000円
一般1,000円×5名×2回=10,000円

幹事会会場費 (15~20回)35,000円

例会費 年2回×10,000円=20,000円
資料代等20,000円

仕事を語る会

会員500円×18名×1回=9,000円
一般1000円×5名×1回=5,000円

仕事を語る会 1回×15,000円=15,000円

新建学校1回 35,000円

新建セミ

20,000円×1回=20,000円

新建セミシリーズは1回アミカス使用で12,000円程度
川崎氏 3回 計37,500円(12,500×3)
ほかセミ・シリーズ1回 計30,000円

講習会等

20,000円×3回=60,000円

事業費等総計、約400,000円+セミナー開催準備金100,000円

新建学校

15,000円

事業費収入約137,000円